

# 新潟県立がんセンター新潟病院 地域医療連携だより

NEWSLETTER



平成 25 年 1 月

## 年頭のご挨拶



院長 横山 晶

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。あわせて、昨年中の当院の地域医療連携事業に対する多大なご支援に厚く御礼申し上げます。

今年の干支は「癸巳（みずのとみ、きし）」と言いつつまでも冬眠から目覚めないような、怠け者の蛇だそうです。しかし巳（へび）は脱皮して再生する生物で、再生の象徴でもあり、震災復興3年目が少しでも明るい良い年になることを願っております。

さて、当院では昨年、地域医療連携室と相談支援センターを一体化し地域連携・相談支援センターを稼働させました。まもなく地域医療連携室と相談支援センターは居室も統合されてリニューアルされますので、患者さんに対する前方・後方支援がより円滑になるとともに、患者さんをご紹介頂いた先生方への迅速な診療情報の提供が可能になると確信しております。連携医療機関の先生方におかれましては、気軽に地域連携・相談支援センターをご利用下さいますようよろしくお願い申し上げます。

当院では、昨年末に MR が増設され2台体制となりました。今年は検査の予約待ち時間の短縮が期待できますので気軽にご利用いただければ幸いです。

昨年、当院は新潟県歯科医師会と医科歯科医療連携事業を開始しました。口腔ケアが、がん治療に伴う口腔合併症の予防と軽減につながり、がん治療の経過や予後に大きく関わることが種々の研究で明らかになっています。現在、歯科医師を対象とした研修会が開始されており、今後の県域レベルでの展開が期待されます。

いまや、がんは誰にとっても身近な問題であり、新しいがん治療の目標はこれまでの「命を救う」から「元の暮らしを取り戻す」ことになっています。抗がん剤治療や手術だけで終わるのではなく、その後の社会復帰までのフォローが求められているわけです。地域医療連携においては、病病、病診、在宅医療、介護そして患者・家族の会などとの役割分担とネットワーク形成が益々重要になってきます。

今年も「断らない」をモットーに先生方との連携を大切にしていまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

今年一年の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 地域連携・相談支援センターの紹介



新年あけましておめでとうございます。

日頃より当院の地域連携・相談支援センターへのご協力とご支援を賜り感謝申し上げます。

作年の4月から、「地域連携・相談支援センター」の組織が新体制となりましたが部屋が分かれての業務でしたので、連携先の医療機関の先生方や福祉施設の皆様方には、情報提供等の対応で大変ご不便をおかけいたしておりました。この2月からは地域連携と相談支援センターが一緒の部屋での業務となりますので、様々なお問い合わせには迅速に対応できるよう体制を整えていきたいと思っております。連携医療機関の皆様方とのより一層の顔の見える連携が可能になることで、患者様とご家族様にとって満足のできる機能を発揮したいと考えております。

現在相談支援センターの医療相談件数は、月平均 580 件前後で昨年度より増えており、相談内容はがん相談や転院相談、福祉制度の説明や心理的な問題等で、最近は緩和ケア病院等への転院相談や在宅支援の相談も増えてきております。病診予約は年々件数が増え、今年度は月平均 349 件、多い月で 385 件の依頼がきております。また検査の依頼も多くなり、現在県内に 1 台しかない PET-CT の依頼は、多い月ですと 54 件に上り PET-CT 件数の約 3 割は病診での予約となっております。

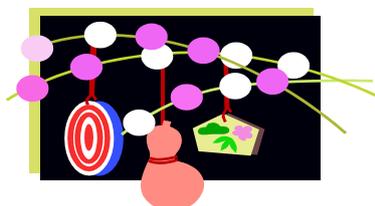
これからも、都道府県がん診療連携拠点病院としての地域連携・相談支援センターの役割と機能の充実を目指してまいりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



**職員は、丸山センター長（副院長）をはじめ MSW・臨床心理士・**

**がん看護専門看護師・退院調整看護師・事務員の総勢 9 名の部署です。**

（文責 杉崎 かおる）



## 小児科で活躍するボランティアさんの紹介



当院の小児科には、いくつかのボランティア団体が活躍していますのでご紹介します。

ボランティア保育「たんぽぽ」のみなさんは、未就学児(0歳～6歳)のための保育(有資格者による)を、月曜から金曜の午前中 10:00～12:00 まで行っています。「たんぽぽ」は平成14年10月から活動を始めた歴史あるボランティア団体です。もともとは、就学前教育の必要性を訴えた母親たちの声と、子どもと一日中ずっと一緒に過ごしているお母さんたちを、少しでもラクにさせたいという当院小児科の浅見 Dr の声かけで、週に一回から開始しました。現在では週に五回へと拡大しています。

「たんぽぽ」と連携してボランティアをおこなっているのが「きらら」(きららは元患者さんのお母さんたちの集まりです)です。「きらら」のみなさんの活動は「たんぽぽ」のみなさんの使うおもちゃや教材作り、そして材料費の援助などです。

小児科病棟にはプレイルームという子どもたちが遊べるスペースがあり、毎回「きらら」のみなさんの手作りおもちゃや「たんぽぽ」のみなさん達が自身で工夫したいろいろな小道具を持参して、季節に合わせた保育を楽しくおこないます。歌を歌ったり、お遊戯をしたり、お絵かきをしたり、おままごとをしたり、子どもたちは目を輝かせて保育に参加します。つらい治療に耐えている子供たちの顔が、ぱっと笑顔になると、「やっていて良かったなー」と思うそうです。小児科の大きな行事として夏祭り、クリスマス会があり、オークの木(小児がん体験者の会)がボランティアで主催します。その場でも「たんぽぽ」さん、「きらら」さん達が活躍しています。

(文責 臨床心理士 名和 淳)



新潟県立がんセンター新潟病院 2013年（平成25年）1月外来診療予定表

1月1日現在

科	曜日	月	火	水	木	金
内科	401診	D 張 高明		D 廣瀬 貴之		B 林 芳樹
	402診	C 高山 亜美	D 今井 洋介	C 大倉 裕二	D 石黒 卓朗	D 今井 洋介
	501診	C 大倉 裕二	F 谷 長行	F 谷 長行		F 谷 長行
	502診	A 青柳(午前) A 加藤(午後)	E 大山 泰郎	A 加藤 俊幸	E 大山 泰郎	B 阿部 徹哉
	601診	B 横山 晶	A 本山/栗田(隔週)	B 阿部 徹哉	A 栗田 聡	B 田中 洋史
	602診	A 本山 展隆	A 船越 和博	A 佐々木 俊哉	A 船越 和博	C 高山 亜美
	201診	B 田中 洋史		B 樋浦 徹		B 馬場 順子
	新患 (2診体制)	A 佐々木 俊哉 B 阿部 徹哉 F 谷 長行	A 青柳 智也 B 林 芳樹 C 大倉 裕二 D 石黒 卓朗	A 船越 和博 B 田中 洋史 D 今井 洋介 E 大山 泰郎	A 加藤 俊幸 B 馬場 順子 C 高山 亜美 D 廣瀬 貴之	A 本山 展隆 A 栗田 聡 B 樋浦 徹 D 張 高明
*新患は2名の医師が担当します。当日の担当医についてはお問い合わせください。						
A：消化器 B：呼吸器 C：循環器 D：血液 E：内分泌 F：糖尿病						
小児科	1 診	浅見 恵子	小川 淳	渡辺 輝浩	浅見 恵子(～11:00) 長期フォローアップ外来 (11:00～)	小川 淳
	2 診					渡辺 輝浩
外科	1 診	佐藤 信昭(乳腺)	梨本 篤(胃)	土屋 嘉昭(肝胆膵)	中川 悟(食道)	瀧井 康公(大腸)
	2 診	金子 耕司(乳腺)	藪崎 裕(胃)	野村 達也(肝胆膵)	松木 淳(胃)	丸山 聡(大腸)
	3 診	福本 将人	會澤 雅樹	神林 智寿子(乳腺)	番場/大澤(交替)	中山/西垣(交替)
	予防センター-乳腺		金子/長谷川	佐藤 信昭	神林 智寿子	佐藤/神林(交替)
*乳腺外科については原則予約制となりますので、あらかじめご了承ください。						
呼吸器外科		吉谷 克雄	小池 輝明	篠原 博彦(午前) 吉谷 克雄(午後)	小池 輝明	篠原 (1, 3, 5週) 吉谷 (2, 4週)
整形外科	新患	(交替で診察)	畠野 宏史	小林 宏人	守田 哲郎	村井 丈寛
	再来	守田 哲郎	交替・予約患者のみ	村井 丈寛	畠野 宏史	小林 宏人
*整形外科は完全紹介制となりますので、あらかじめご了承ください。 *なお火曜日の再来は、予約患者の診察のみとなります。						
神経内科		原山 尋実	二宮 格	原山 尋実		原山 尋実
脳神経外科	1 診	宇塚 岳夫		宇塚 岳夫	高橋 英明	高橋 英明
	2 診	高橋 英明		高橋 英明	宇塚 岳夫	宇塚 岳夫
婦人科	1 診	児玉 省二	本間 滋	笹川 基	菊池 朗	本間 滋
	2 診	笹川 基	菊池 朗	菊池 朗	児玉 省二	笹川 基
	3 診		児玉 省二	本間 滋	本間 滋	児玉 省二
*婦人科3診については原則予約制となりますので、あらかじめご了承ください。						
皮膚科	新患	竹之内 辰也	高塚 純子	竹之内 辰也	林 良太	高塚 純子
	再来	高塚 純子	竹之内 辰也	竹之内 薫子	高塚 純子	竹之内 辰也
泌尿器科	1 診	北村 康男	小林 (1, 3, 5週) 北村 (2, 4週)	斎藤 俊弘	斎藤 俊弘	北村 康男
	2 診	小林 和博	信下 (1, 3, 5週) 斎藤 (2, 4週)	小林 和博	信下 智広	信下 智広
*新患については紹介状が必要となりますので、あらかじめご了承ください。						
眼科		原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭	原 浩昭
頭頸部外科	1 診	佐藤 雄一郎	山崎 洋大		佐藤 雄一郎	佐藤 雄一郎
	2 診	小木 学	小木 学		山崎 洋大	小木 学
*2012年（平成24年）4月より耳鼻咽喉科の名称を変更しました。						
放射線治療科	1 診	杉田 公	杉田 公	杉田 公	松本 康男	松本 康男
	2 診	松本 康男	松本 康男	松本 康男	杉田 公	杉田 公
*木曜日の新患依頼は対応できない場合がございます。ご了承ください。						
麻酔科		丸山 洋一、高田 俊和、冨田 美佐緒（月～金 予約可能）				
緩和ケア科		齋藤 義之	齋藤 義之	齋藤 義之	齋藤 義之	齋藤 義之
*当院に受診中であり、主治医より紹介された方を対象としております。						

※ 変更となる場合がございますので、事前にご確認ください。（電話：025-234-0011）

新潟県立がんセンター新潟病院 地域連携・相談支援センター(地域連携部門)  
 TEL:025-234-0011 FAX:025-234-0022 受付時間 月～金 8:30～17:30  
 地域連携・相談支援センターを通して予約した場合、原則として予約日当日に行える検査  
 CT、腹部超音波、MRI、食道・胃・十二指腸内視鏡、PET-CT  
 時間外のFAXについては、平日夜は翌朝、金曜夜から日曜は月曜の朝にお返事申し上げます